

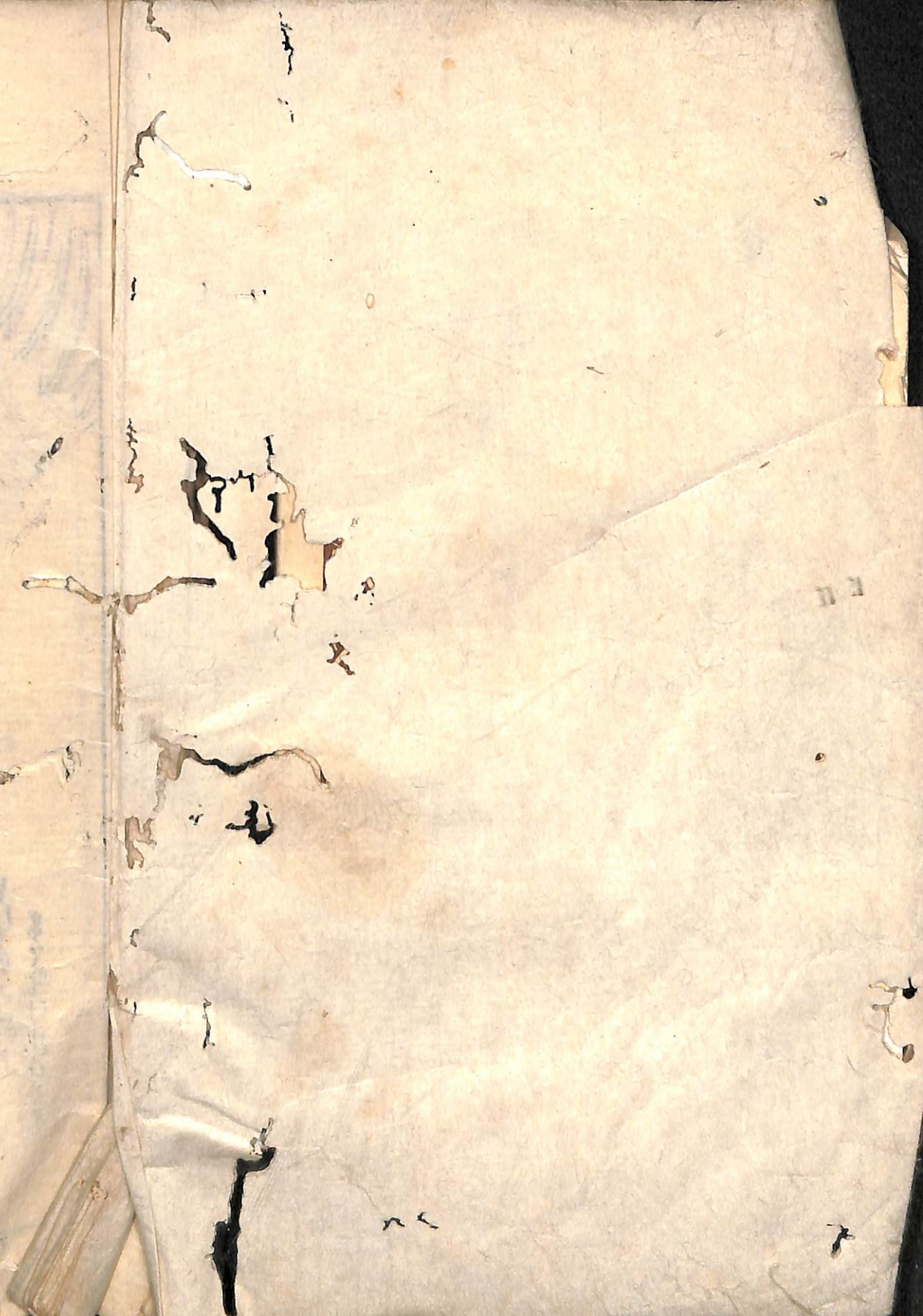
新古聯玉集

卷一



古之醫玉集  
擲地為青

待山臨出缺





立春

五三  
何の舎

けいこぎ  
の  
ふりふり

五三  
至清堂

きんぎょの  
おぼろ

五三  
千柳亭

きんぎょの  
おぼろ

五  
梅

五三  
至清堂

けいこぎ  
の  
ふりふり

五三  
何の舎

きんぎょの  
おぼろ

五三  
柳栄子

きんぎょの  
おぼろ

五三  
千太郎

きんぎょの  
おぼろ

五三  
甲子徳林  
雛扇

きんぎょの  
おぼろ

五三  
梅香園

きんぎょの  
おぼろ

五三

梅香園  
稚柳亭

きんぎょの  
おぼろ

いさよ





耕哥堂

いさよりの花よつと  
 志すもつとよつと  
 こゝろのちゆ

佐良全傳

四季歌垣

ふゆのうらみ  
 うらみのうらみ  
 梅のまこと  
 うらみ

かろくふまは 全

ふゆのうらみ  
 うらみのうらみ  
 うらみのうらみ



花中の花

けしき  
 まゆみ  
 うらみ  
 まよみ  
 うらみ  
 うらみ

日光 華園

はれの純

うらみ  
 うらみ  
 うらみ

三 梅の花

甲斐甲川 春栗庵通村

妙哉れまよつと  
 こゝろのちゆ  
 うらみのうらみ  
 うらみのうらみ  
 うらみのうらみ

名古屋 便々居

便々館

うらみのうらみ  
 うらみのうらみ  
 うらみのうらみ  
 うらみのうらみ  
 うらみのうらみ

伊勢守の舟 智屋雅文

うらみのうらみ  
 うらみのうらみ  
 うらみのうらみ  
 うらみのうらみ

三 梅樹園

春日

春の日の光

春の日の光

春の日の光

春の日の光

樟門吟社

千菊園

春の日の光

春の日の光

春の日の光

春の日の光

春の日の光

春の日の光

春の日の光

春の日の光

春の日の光

春の日の光

春の日の光

春の日の光



千丈倉

便々館

西村重隆

通光園赤村

重隆

千菊園

市川浅峡尾

春の日の光

春の日の光

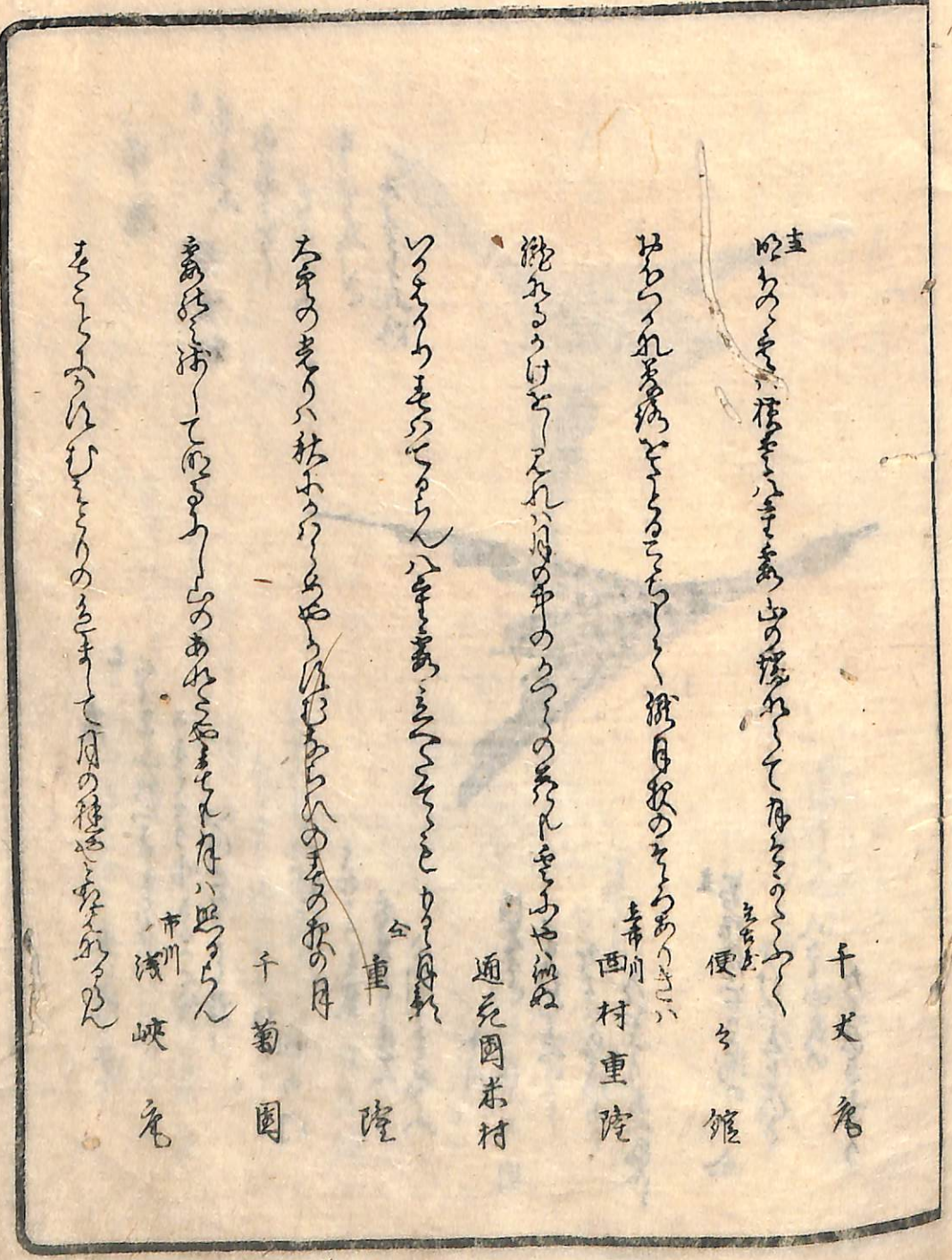
春の日の光

春の日の光

春の日の光

春の日の光

春の日の光



瑞鳳

主 瑞鳳社

おきりりり

おきりりり

おきりりり

おきりりり



主 鹿

至清堂

主 鹿

おきりりり

おきりりり

おきりりり

おきりりり

おきりりり

おきりりり

おきりりり

おきりりり

おきりりり

おきりりり

おきりりり

おきりりり

主 鹿

おきりりり

おきりりり

おきりりり



主 瑞鳳社

おきりりり

おきりりり

おきりりり

おきりりり

おきりりり

おきりりり

おきりりり

主 鹿

至清堂

主 鹿

おきりりり

主 鹿

主 鹿

風

千丈庵

つるつるあま〜  
た〜ん〜ん〜ん  
た〜ん〜ん〜ん  
た〜ん〜ん〜ん

五徳堂

主  
竹村の〜  
中〜  
〜

主  
意猫

漢堂社

主  
松つ〜

あ〜

主  
梅

主  
竹の合

あ〜

主  
梅

主  
梅屋

あ〜

主  
梅



主  
柳栄子

あ〜

主  
千丈庵

主  
梅

あ〜

主  
梅

主  
梅

あ〜

主  
梅

主  
梅

あ〜

主  
梅

あ〜

主  
梅

主  
梅

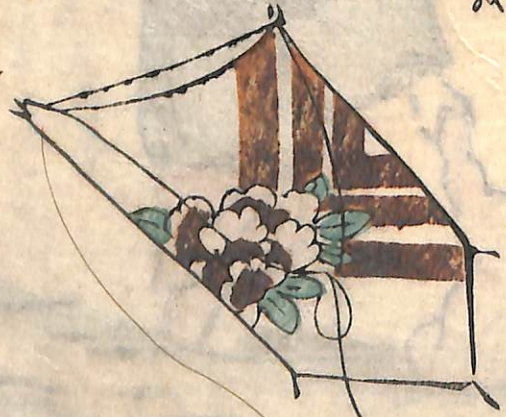
あ〜

主  
梅

主  
梅

あ〜

主  
梅



沙干 甲辰年九月  
梅屋

五  
あつたまの  
磯  
沙干うら  
くふく  
あつたまの

梅屋  
長河の  
沙干の

あつたま  
あつたま  
あつたま

三  
見  
至清堂  
あつたま



三  
あつたま  
松の門  
あつたま

三  
あつたま  
三葉園 仲成  
あつたま

五  
あつたま  
千柳亭  
あつたま

三  
あつたま  
梅屋  
あつたま

あつたま  
千柳亭  
あつたま

あつたま  
梅屋  
あつたま



若鮎

ま  
あゝ 葵喰社

此の鮎  
お人の

わが鮎  
ま

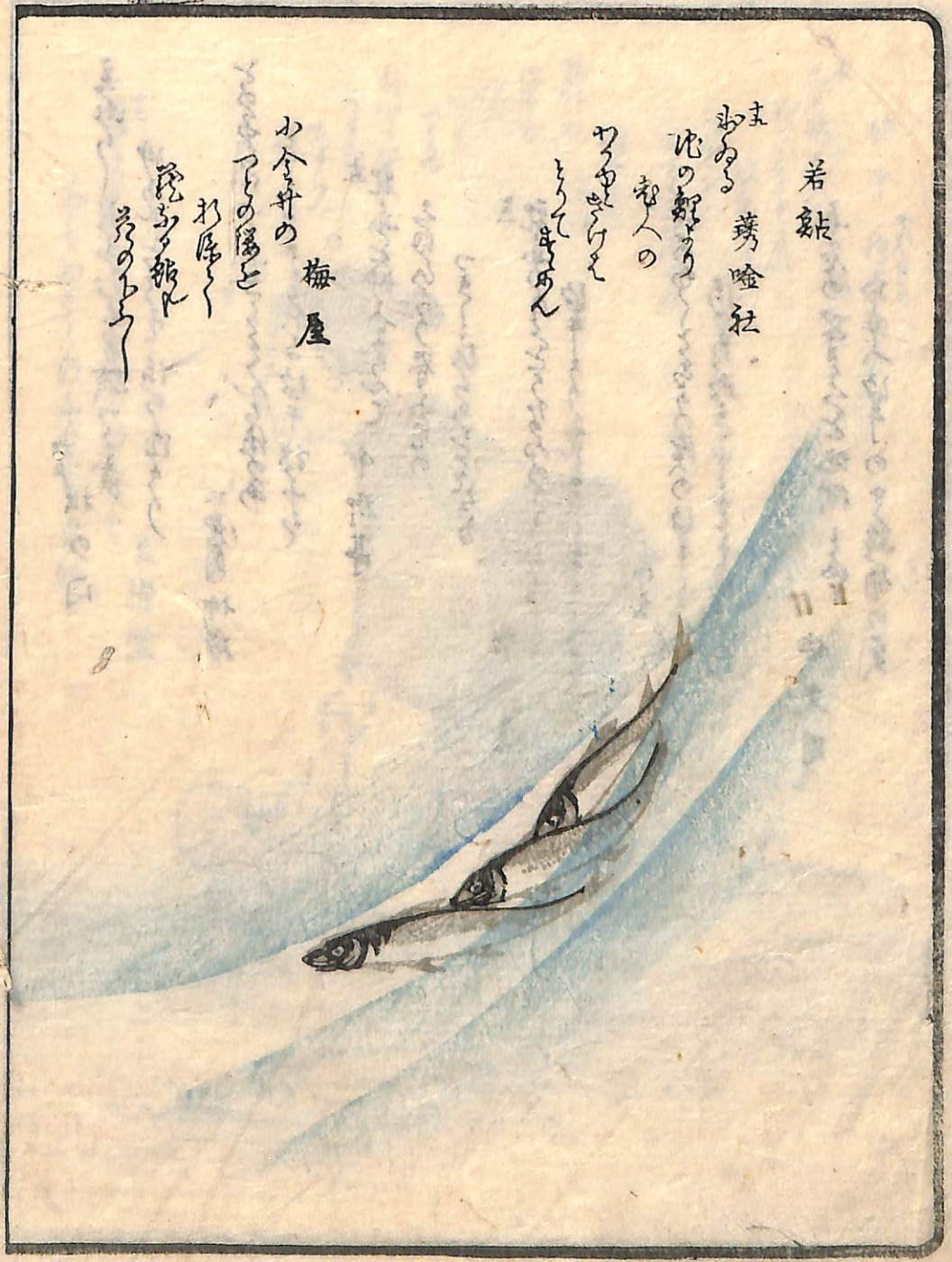
わ今井の 梅屋

つこの鮎

お屋

お屋

ま



月次新古謡玉集初會

今調之部

落栗庵木網撰

立 春 <sup>三</sup> 千丈尾

梅屋 <sup>三</sup> 三栗庵仲成

け <sup>三</sup> 名長門忠晴

の <sup>三</sup> 木又庵大道

と <sup>三</sup> 便 居

十 <sup>三</sup> 耕 歌 堂

市 <sup>三</sup> 翻 國

市 <sup>三</sup> 桂の平春俊

市 <sup>三</sup> 大 道

市 <sup>三</sup> 隨 日 園

三編之平英賢  
 穰之平春壽  
 落庵光門  
 文の門梅良  
 花雲園壽雄  
 美代の門竹實  
 竹園武村  
 守栗庵修成  
 大栗庵一成  
 臘月草澤海  
 春後  
 千六尾  
 通花園本村

何の舎  
 糸村  
 仲成  
 山崎 武村  
 後妻三平松 泰星閣  
 日吉屋 梅園實成  
 立市川 西村幸隆  
 市川 隨日園  
 全 梅凡舎通沈  
 白根 賢栗庵實凡  
 林の舎重米  
 至清堂  
 耕歌堂

用唐尾箱村

~~~~~

全

~~~~~

栗三庵

~~~~~

雅文

~~~~~

全

~~~~~

八洲砥根

~~~~~

津波亭所書

~~~~~

村

~~~~~

捨南居士明

~~~~~

壺瀨梅小籠

~~~~~

千新亭

~~~~~

日園

~~~~~

玉鉞通平

~~~~~

梅

~~~~~

春の門雅尼

~~~~~

至清堂

~~~~~

黄楊三奉蝶子

~~~~~

傍文園

~~~~~

何の舎

~~~~~

柳近亭後成

~~~~~

成

~~~~~

當浪梅た子

~~~~~

柳汁巻深好

~~~~~

萬 金 社  
 柳 葉 子  
 梅 香 園  
 便 居  
 淺 種 尾  
 藤 文 園  
 真 古 園  
 千 丈 窟  
 松 の 門  
 翻 園  
 魁 東 本 居 法 林

春日

本 の 寶  
 翻 園  
 隨 日 園  
 全  
 積 の 平 宣 雅  
 通 院  
 淺 深 堂 之 居  
 法 種 尾  
 全  
 守 明  
 通 平  
 柳 下 園 通 秀  
 枚 の 本 通 春

春 月

浅川 使虎

日 英 賢

日 隨 日 團

喜四 杖 團

實持 便 離 亭 少 哉

全 日 千 危

荒竹園茂群

和 哥 の 座

全 千 柳 亭

深 好

大 道

武 村

栗 々 尾

至 清 堂  
浅 曜 庵  
何 の 合  
千 丈 尾  
漢 金 社  
千 危  
四 耕 園 茂 躬  
市 川  
浅 使 虎  
全  
全  
全  
全  
全  
全  
全

帰馬

市川 春 壽  
 浅 唯 尾  
 小 松  
 市川 浅 使 尾  
 至 清 堂  
 全  
 市川 春 後 園  
 千 柳 亭  
 大 道  
 標 門 金 社  
 耕 の 門 住 女

若 黏

全 株  
 四 季 号 地  
 浅 種 尾  
 松 戸  
 松 の 門  
 光 門  
 千 丈 庵  
 文 石 寺 志 賢  
 草 の 舎  
 久 治

古 訓 之 部

泥 題

源 樹 岡  
 深 籠 の 門 柳 苑  
 日 吉 の 倉 根 信  
 柳 栄 子

年 札

十 一の月... 松の門  
 十 一の月... 千柳亭  
 十 一の月... 友 茂  
 十 一の月... 柳子丸  
 十 一の月... 千柳亭  
 十 一の月... 千鶴庵  
 十 一の月... 梅 屋  
 十 一の月... 海 鳴  
 十 一の月... 松の門  
 十 一の月... 矢津章知  
 十 一の月... 浅 程庵  
 十 一の月... 千柳亭  
 十 一の月... 柳 栄子

風

意 楠

十 一の月... 流 村 園  
 十 一の月... 松の門  
 十 一の月... 傳 文 園  
 十 一の月... 真 古  
 十 一の月... 全  
 十 一の月... 茂 群  
 十 一の月... 友 茂  
 十 一の月... 海 鳴  
 十 一の月... 至 清 堂  
 十 一の月... 柳 栄子  
 十 一の月... 松の門  
 十 一の月... 梅 屋

十  
 正徳寺  
 源樹園  
 輝 旌  
 尺附 草の舎  
 六行舎明成  
 浅 行庵  
 松 拾栗庵林旌  
 檜林 檜林園梅旌  
 主庵 睡庵如庵  
 松 干柳亭  
 松 小 松  
 二井岩 松栗園本  
 文秋堂菊壇

夕 干

十  
 干柳亭  
 甲子梅旌庵  
 木 村  
 日 干柳亭  
 全 全  
 全 全  
 飛風堂前頁  
 落 栗庵

追加之分

春 目  
 三 芝 口 屋  
 若 祐  
 全 全  
 霞



帰雁

十 雁のついでとてはなれはるしのけりしやうらな

流木 曉月園浦船

汝干

八 干守とては見たらうきさうりのけりしやうらな

全 笙苑亭竹也

春

梅

三 春のけりしやうらな

全 隆祥亭美智子 落固恭所

若

鮎

十 若のけりしやうらな

全 川俣 哄堂三千俊

霞

十 霞のけりしやうらな

新古聯玉集初會終

月次新古聯玉集二會

落栗庵木網撰

今調之部

更衣

十 更衣のけりしやうらな

全 浅裏庵

十 浅裏のけりしやうらな

市川 耕歌堂 浅霞庵

十 浅霞のけりしやうらな

十 随日のけりしやうらな

全 随日園

十 随日のけりしやうらな

全 光門

十 光門のけりしやうらな

全 千柳亭 實成 植丸

更衣

干菊園

主

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

主

~~~~~

~~~~~

~~~~~

全

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

一

弁花

全

随日園

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

千菊園

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~



一馬

初鯉

葉

丈の鯉

千柳亭

くまのこ

龍と

柳のうら

ふゆのこ

ちのこ

主

お母さん

松

の門

さあ

うら

くまのこ

主

少田

浅裏

くまのこ

お母さん

うら



梅屋

初

あつ

お母さん

うら

主

お母さん

おの

あつ

お母さん

うら

おの

主

山水

あつ

お母さん

うら

おの

あつ

お母さん

うら

おの

梅屋

あつ

お母さん

うら

あつ  
お母さん  
うら  
おの



泉

耕田

三

三

三

三

三

千菊園

三

三

三

三

三

三

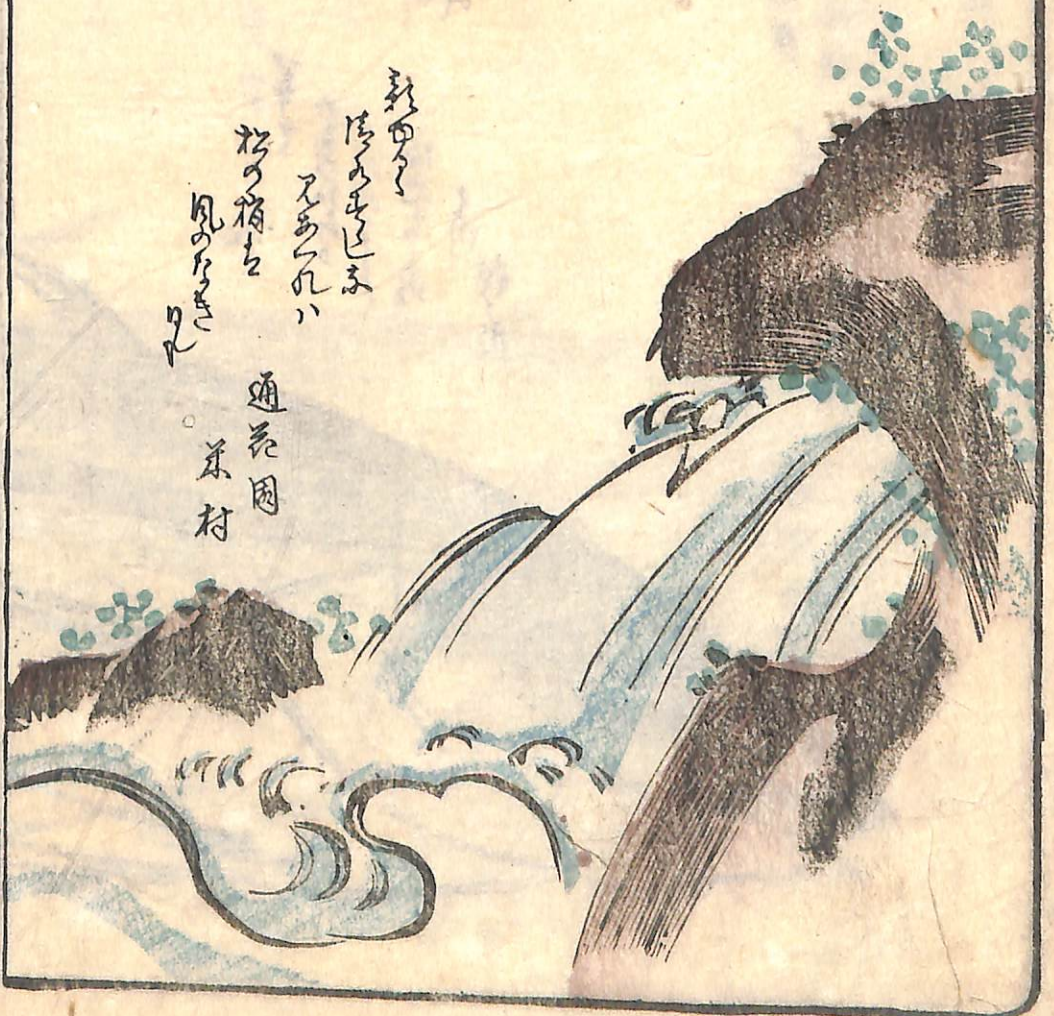
三

三

三

通花園

三



日老 華園

三

三

三

三

三

三

三

三

三

三

三

三

三

三

吉野

松義園

三

三

三

三

三

三

三

三

三

三

三

三

三

三

三

三

三

三

三

三

三

三

三

三

三

三

三

三



牡丹園  
 柿こ丸  
 毛さゆ  
 きぬきぬきぬき  
 多中の麻



惟子  
 草人の  
 ささき布の  
 竹まき  
 けり  
 けり  
 けり

照射

三  
 千柳亭  
 至清堂

けり  
 けり  
 けり  
 けり

千柳亭

けり  
 けり  
 けり  
 けり

陽燈社

三

山北芦花撰

けり  
 けり  
 けり  
 けり

けり  
 けり  
 けり  
 けり

けり  
 けり  
 けり  
 けり

三

山北芦花撰

けり  
 けり  
 けり  
 けり

けり  
 けり  
 けり  
 けり

夏枝

主 瑛嶮社

くまのついで

大川の

はらく流や

鳩とあひら

有る 蔵裏席

くまのついで

みまき

くまのついで

くまのついで

くまのついで

くまのついで

くまのついで

くまのついで

旭園禪雄



中 中 中

中

主 松の門

くまのついで

川流の

くまのついで

くまのついで

月下亭

くまのついで

くまのついで

くまのついで

くまのついで

若石 橋の亭

くまのついで

くまのついで

くまのついで

くまのついで

桂橋亭 和是

くまのついで

くまのついで

くまのついで

くまのついで

芝口亭

くまのついで

くまのついで

くまのついで

科のついで

若石 足踏橋

くまのついで

くまのついで

くまのついで

くまのついで



瑛陰社  
 千柳亭  
 千菊園  
 浅霞庵  
 英賢  
 和光院  
 蓮壽  
 寶成  
 獅丸  
 この寶  
 貫成  
 恭星閣

思 射

千柳亭  
 千菊園  
 浅霞庵  
 英賢  
 和光院  
 蓮壽  
 寶成  
 獅丸  
 この寶  
 貫成  
 恭星閣

泉

康杖虎  
 山亭  
 松  
 茂





第

一 玉露桃  
 二 松成  
 三 小松  
 四 若村  
 五 千柳亭  
 六 全  
 七 芝口屋  
 八 舟  
 九 綿子丸  
 十 松の門  
 十一 瑞陰社  
 十二 平治橋  
 十三 十菊園

穢

帷子

一 松の全  
 二 子丸  
 三 明

當座 蓮

白蓮子蓮月撰

一 若村  
 二 栗尾  
 三 春

追加之部

更衣

一 松の門  
 二 浅程庵  
 三 浅庵  
 四 根

卯

武村

倭文園

浅硬丸

全

全

松の門

梅屋

梅士

浅行丸

解

梅屋

改

元

初

後

照

泉

枝

武村

倭文園

浅硬丸

全

全

松の門

梅屋

梅士

浅行丸

解

梅屋

改

元

三 倭文園

十 柳葉子

三 浅早尾

十 武村

三 倭文園

十 編葺園

三 甲山橋

十 友

三 松の門

十 考

三 編葺園

十 考

新古今集二會畢

新古聯玉集三會

落栗菴木網撰

早秋

今調之部

まきのうらみしづかきせしちかほほあはるる秋のそり風 至 清 堂

よのむらしの汗のあせりいよとあまのすくも秋のそり風 全

あまのすくもあまのすくもあまのすくも秋のそり風 市川 通 村

あまのすくもあまのすくもあまのすくも秋のそり風 八丁町 千 春

あまのすくもあまのすくもあまのすくも秋のそり風 市川 百舌鳥屋

あまのすくもあまのすくもあまのすくも秋のそり風 境町 信 人

あまのすくもあまのすくもあまのすくも秋のそり風 市川 忠 行

あまのすくもあまのすくもあまのすくも秋のそり風 市川 通 平

あまのすくもあまのすくもあまのすくも秋のそり風 市川 柳 子 丸

草花

あまのすくもあまのすくもあまのすくも秋のそり風 浅 裏 庵

十菊園  
 松の門  
 浅星庵  
 高照  
 春  
 先  
 全  
 信  
 浅星庵  
 三余亭

早秋

三  
 柳葉子  
 浅素園  
 市川  
 浅霞庵  
 全  
 浅使居  
 全  
 相の亭  
 信之



早秋 市川  
三輪之幸  
英賢  
まの人の神の  
あまのまへ

藤のまへにさして  
秋のまへに  
秋のまへに  
秋のまへに  
秋のまへに

草花

注 浅裏庵

秋のまへに

あけき藤よ

あれて

花の幸

注

あけき藤よ

あけて

あけて



一四

秋のまへに  
あけて  
あけて

何の舎

あけて

あけて

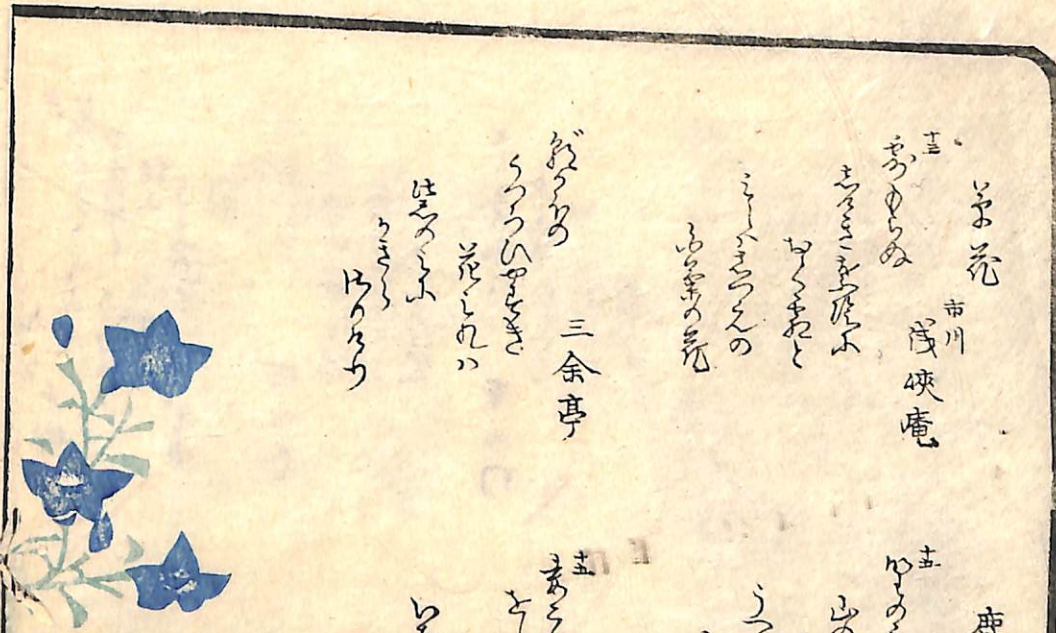
あけて  
あけて  
あけて

松清高





三余亭  
 松鴉亭  
 相豆  
 千世  
 雲行園  
 養群  
 入り  
 三余亭  
 三余亭



市川  
 浅峽庵  
 三余亭  
 日光  
 芦中子

鹿  
 浅裏庵  
 日光

柳栄子  
 松の門  
 山水戸  
 鹿  
 柳栄子  
 鹿

鹿

五  
鹿の角  
鹿の角  
鹿の角  
鹿の角

鹿の角

鹿の角

鹿の角 鹿の角  
鹿の角 鹿の角

鹿の角

鹿の角

鹿の角

鹿の角

霧

至清堂

鹿の角  
鹿の角

鹿の角

鹿の角

鹿の角

鹿の角

鹿の角

三  
鹿の角  
鹿の角  
鹿の角  
鹿の角  
耕哥堂

鹿の角  
鹿の角  
鹿の角  
鹿の角

鹿の角

鹿の角

鹿の角  
鹿の角  
鹿の角  
鹿の角

鹿の角

鹿の角

鹿の角

鹿の角

鹿の角  
鹿の角

鹿の角

秋夕

清味園

鹿の角  
鹿の角  
鹿の角  
鹿の角

鹿の角

鹿の角

鹿の角



三

全

真通

松清堂  


三





秋夕  
 千柳亭

秋夕

註  
 千柳亭

いんちの中心

かゝる世の

こころやねん

秋の夕ぐれ

西遊子

いんちの中心

かゝる世の

秋の夕ぐれ

四四



柳  
 奇外屋

たつと飛  
 ゆふふまはつ

ちうけを

香のむく

秋の夕ぐれ

羨田

はのいれ

うさむいふ

ゆふくち

こころやねん

香のむく

松戸  
 栗三庵

入あんの

神々のつと

うさむいふ

はのいれ  
 流村周

おちあふちあふち

きりおんふの

秋の夕ぐれ

確

千柳亭

はのいれ

こころやねん

香のむく

秋の夕ぐれ

秋の夕ぐれ  
 千柳亭  
 小松

註  
 秋の夕ぐれ  
 こころやねん

踊

千菊園

主 踊りの

踊りの

踊りの

踊りの

踊りの

新酒

何の舎

主 新酒の

新酒の

新酒の

新酒の

新酒の

主 新酒の

新酒の

新酒の

新酒の

新酒の

鳴子

市川

主 鳴子の

鳴子の

鳴子の

鳴子の

鳴子の

鳴子の

鳴子の

主

主 新酒の

新酒の

新酒の

新酒の

新酒の

新酒の

山小戸 猿

主 新酒の

新酒の

新酒の

新酒の

新酒の

梅屋

角力

主 角力の

角力の

角力の

角力の

角力の

角力の

主 似我様の

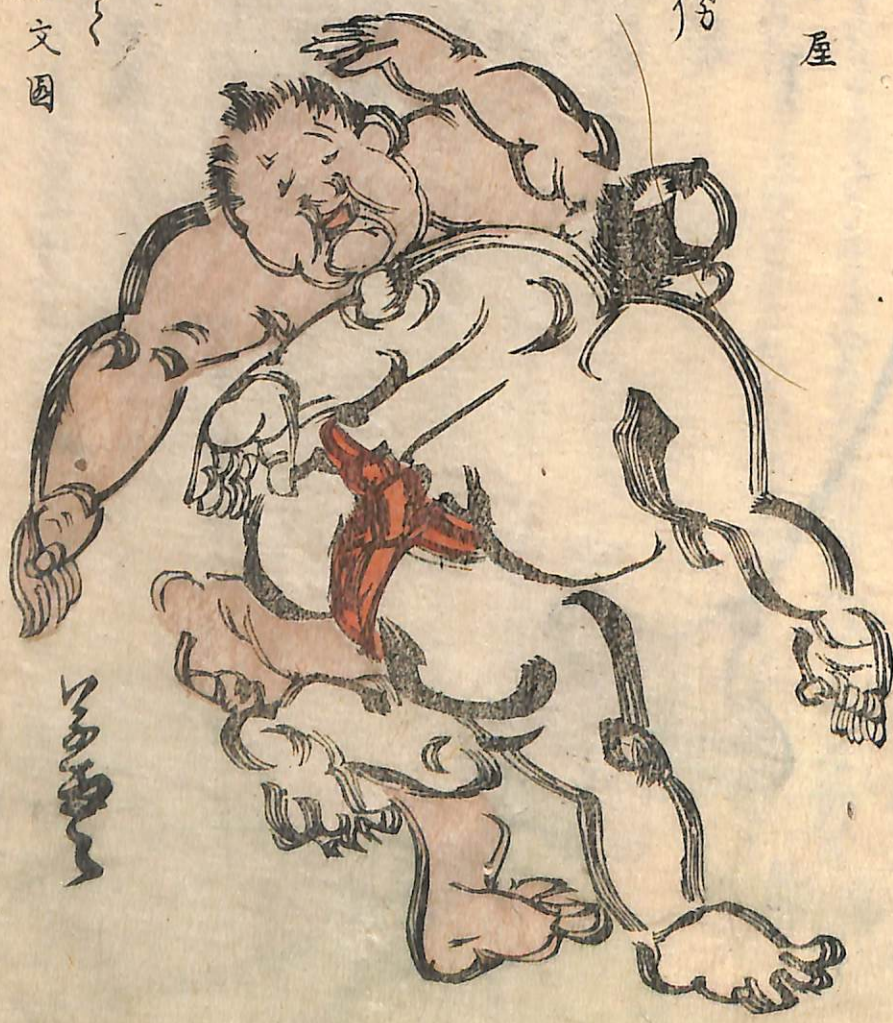
似我様の

似我様の

似我様の

似我様の

倭文園



葺 梓

市川

浅霞庵

主

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

梅 屋

主

...

...

...



梅屋

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

拜

次

齋

為

門

園

度

...

...

...

...

...

...

...

耕哥堂

全

至清堂

全

何の舎

日 井 村

日 井 田 英 思

日 井 田 友 安

日 井 田 友 安

日 井 田 友 安

日 井 田 友 安

日 井 田 友 安

日 井 田 友 安

日 井 田 友 安

日 井 田 友 安

日 井 田 友 安

日 井 田 友 安

日 井 田 友 安

日 井 田 友 安

日 井 田 友 安

日 井 田 友 安

日 井 田 友 安

日 井 田 友 安

日 井 田 友 安

日 井 田 友 安

日 井 田 友 安

甲 通 廣  
 松 庵  
 小 松  
 日 後 雄  
 市川 通 村  
 相 歌 印 倉  
 主 忠 忠  
 十 可 明 倉  
 仙 至 清 堂  
 千 柳 亭  
 幕 村  
 十 減 業 園  
 雀 門

市川 清 庵  
 日 英 賢  
 松戸 秋 雄  
 松戸 茂 雄  
 八丁 百 舌 舌  
 小 侯 重 茶  
 浅 屋 庵  
 市川 浅 霞 庵  
 日 英 賢  
 秋 夕

浪題

市川 英 賢  
 法定 小 松  
 何の舎  
 兼 村  
 藤 文 園  
 梅 子 丸  
 千 度  
 行 雄 春 彦  
 古 詠 之 草  
 上 足 張 橋  
 道 政

若 田 清 行 彦  
 三 余 亭  
 千 代 茂 群  
 少 彦  
 有 順 彦  
 市 留 彦  
 日 久 苗 丸  
 何 の 令  
 古 路  
 全 子 丸  
 有 子 丸  
 成 九 丸

Handwritten cursive text on the right page, consisting of approximately 15 vertical columns of characters.

編樹園  
柳葉子  
小松  
久足  
三子羊  
神子丸  
緑樹園  
三余亭  
全  
彌  
良

Handwritten cursive text on the left page, consisting of approximately 15 vertical columns of characters.

芝口玉  
房成  
有  
浅葉園  
千柳亭  
柳葉子  
千  
花  
芝口丸  
全  
神子丸  
良

<sup>三</sup> 坊くよけよとては地とけりぬる杖の如角力 花 赤 亭

<sup>十</sup> まは角力持ちてはは地の成りぬるもみこみこり 千 柳 亭

角力よけよとては地とけりぬる杖の如角力 通 村

角力よけよとては地とけりぬる杖の如角力 和 足

角力よけよとては地とけりぬる杖の如角力 竹 の 屋

角力よけよとては地とけりぬる杖の如角力 芝 口 屋

角力よけよとては地とけりぬる杖の如角力 太 明

角力よけよとては地とけりぬる杖の如角力 木 の こ

角力よけよとては地とけりぬる杖の如角力 浅 鹿 庵

角力よけよとては地とけりぬる杖の如角力 心 思

角力よけよとては地とけりぬる杖の如角力 柳 葉 子

角力よけよとては地とけりぬる杖の如角力 木 の こ

松のうらやまの酒とては地とけりぬる杖の如角力 十 春

松のうらやまの酒とては地とけりぬる杖の如角力 柳 子 丸

松のうらやまの酒とては地とけりぬる杖の如角力 松 の 門

松のうらやまの酒とては地とけりぬる杖の如角力 浅 鹿 庵

松のうらやまの酒とては地とけりぬる杖の如角力 竹 の 屋

松のうらやまの酒とては地とけりぬる杖の如角力 有 悦 丸

松のうらやまの酒とては地とけりぬる杖の如角力 有 悦 丸

松のうらやまの酒とては地とけりぬる杖の如角力 有 悦 丸

松のうらやまの酒とては地とけりぬる杖の如角力 有 悦 丸

松のうらやまの酒とては地とけりぬる杖の如角力 有 悦 丸

松のうらやまの酒とては地とけりぬる杖の如角力 有 悦 丸

松のうらやまの酒とては地とけりぬる杖の如角力 有 悦 丸







落葉

我神よかろもくし 村雨白きをそそいけしひたのまじひ  
 とまらぬたのまじひをたれもなきをたれもなきをたれもなきを  
 山并みはの葉をたれもなきをたれもなきをたれもなきを  
 かへそは紅葉も風よなきをたれもなきをたれもなきを  
 世の中心の葉をたれもなきをたれもなきをたれもなきを  
 白くもたれもなきをたれもなきをたれもなきをたれもなきを  
 雨止つて空よもたれもなきをたれもなきをたれもなきを  
 雨止つて空よもたれもなきをたれもなきをたれもなきを

一草井 登瀛楼小瓶  
 市川 浅黄庵  
 全 随日園  
 全 満の壺通平  
 梅 雄  
 後所 板垣伝人  
 小保 耕歌堂  
 市川 浅黄庵  
 英 賢  
 市川 浅黄庵  
 全 全  
 全 全  
 全 全  
 全 全

時雨 心巻 千折亭

松のころの月の  
 樹の  
 二軒  
 葉の園  
 小枝の  
 板の



葉の園  
 葉の園  
 小枝の  
 板の

とうり  
 とうり

十三  
小笠原  
松平 東三庵

松平の  
松平の

松平の

松平の  
松平の  
松平の

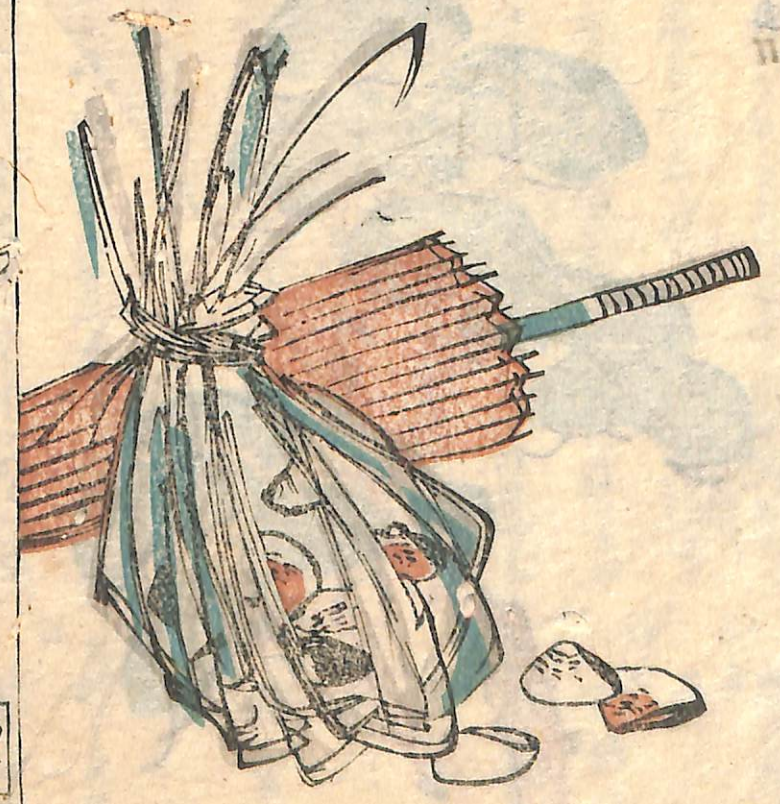
松平の

松平の

松平の  
松平の

松平の

松平の



松平の



画一

十五  
松平の  
松平の  
松平の

松平の

松平の

松平の

松平の

松平の

松平の

松平の

松平の

松平の

松平の

松平の

松平の

松平の

松平の

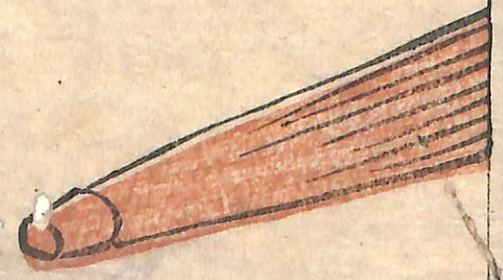
松平の

松平の

松平の

松平の

松平の



千代  
歳暮

冬にこれの葉の幹に  
雪を積まふかたは  
うらやま

新中  
雪か  
山南園

河橋よ  
木の葉  
雪うら

氷  
料其の枯葉の  
松の門

あつた  
今般の屋敷

お風よ水西の  
ひつちさひあひ

春よ水  
あはれさうえん

市川  
旭日園

湖風よ  
おれ其の

おれ其の  
あつた



画二

綱のとうり  
千代  
歳暮

魚のうら  
あつたのとうり

岸をうら  
信もさうら  
輝夜

若川の岩をうら  
甲の雪をうら

雪  
耕歌堂

冬にこれの葉の幹に  
雪を積まふかたは  
うらやま

お風よ水西の  
ひつちさひあひ





市川  
陸日園

人平行

志者...  
山也...  
麻族

親...  
想...

霧  
市川  
海象

松...  
風...  
草...  
秋...



圖二

夷海

ちせ 松本園 支那

五 江朝の

尾ひれつぎ

勢ひを

えひひき

まはる商人

帰花

五 冬くしの花

藤隆社

こきり山あま

まのへら

まのへら

五 貴妃様

まか 四角園

役のえり

かさの

まのへら



画四

河豚

五 海河の沖の

おひき

おひき

ふんや世人よ

はやふする

五 玉川の流色の

赤丹園物丸

末の落合

毒河の後の

うらふ 紅の海

五 命も河豚くひく

藤隆社

暖くわ

五 命も河豚くひく

命も河豚くひく

命も河豚くひく

命も河豚くひく

柳の屋 重米







十 色... 滯花... 花の...  
 十一 滯花... 花の...  
 十二 滯花... 花の...  
 十三 滯花... 花の...  
 十四 滯花... 花の...  
 十五 滯花... 花の...  
 十六 滯花... 花の...  
 十七 滯花... 花の...  
 十八 滯花... 花の...  
 十九 滯花... 花の...  
 二十 滯花... 花の...

一 霰... 霰...  
 二 霰... 霰...  
 三 霰... 霰...  
 四 霰... 霰...  
 五 霰... 霰...  
 六 霰... 霰...  
 七 霰... 霰...  
 八 霰... 霰...  
 九 霰... 霰...  
 十 霰... 霰...  
 十一 霰... 霰...  
 十二 霰... 霰...  
 十三 霰... 霰...  
 十四 霰... 霰...  
 十五 霰... 霰...  
 十六 霰... 霰...  
 十七 霰... 霰...  
 十八 霰... 霰...  
 十九 霰... 霰...  
 二十 霰... 霰...



時雨

三  
時雨のふりよるは縁邊を渡る人々の多くをよる

千折亭

落葉

三  
冬枯れはせよとて大井川をみよとて

千住 茂

霰

三  
風のよるかありの雪よるをよる

千住 便々

帰花

三  
かゝる花よるのつらむつらむつら

千住 四角園

蛭子講

三  
かゝる花よるのつらむつらむつら

千住 重

河豚

三  
かゝる花よるのつらむつらむつら

千住 茂

氷

三  
かゝる花よるのつらむつらむつら

千住 柳子丸

雪

三  
かゝる花よるのつらむつらむつら

千住 柳子丸

雪

三  
かゝる花よるのつらむつらむつら

千住 柳子丸

雪

三  
かゝる花よるのつらむつらむつら

千住 柳子丸

雪

三  
かゝる花よるのつらむつらむつら

千住 柳子丸

雪

三  
かゝる花よるのつらむつらむつら

千住 柳子丸

雪

三  
かゝる花よるのつらむつらむつら

千住 柳子丸

雪

三  
かゝる花よるのつらむつらむつら

千住 柳子丸

顔見世

顔見世の所住とて

千住 茂

顔見世

顔見世の所住とて

千住 茂

顔見世

顔見世の所住とて

千住 茂

年の市

年の市終出益はけ

千住 豊田守一

三會目追加之部

早秋

夕陽のまろろく入る秋の秋のつらむ

千住 豊田守一

葦狩

かゝる花よるのつらむつらむつら

千住 葦園

葦園

かゝる花よるのつらむつらむつら

千住 葦園

葦園

かゝる花よるのつらむつらむつら

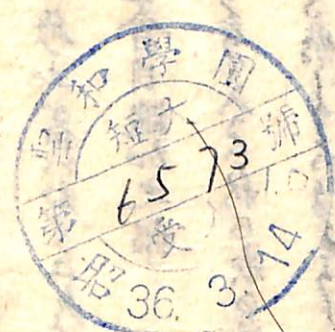
千住 葦園

結若下其の岸のくろくれくさく色をくわく雅彼に  
 夜方りの國面の若く愛くく思ひ神々ぬくくつるん  
 幾まうけくれくるまよまよとめく 飯の玉を袖よぬきりく

依思 倭  
 美代門 伴実

夫々之殿あつていんちんちんちん妻にけりけり  
 みぢきりく幾代へあつていんちんちんちん

新撰 新撰 新撰



新古聯玉集四會畢